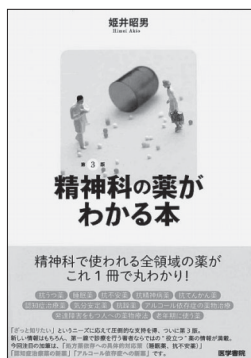


今月の3冊プラス1



精神科の薬がわかる本 第3版

著：姫井昭男
発行：医学書院 TEL：03-3817-5600
定価：本体 2000 円＋税

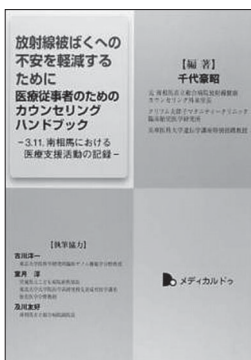
精神科の薬を“ざっと”知りたいというニーズに応え、圧倒的な支持を得てきた本の第3版。「処方薬依存への具体的対応策」「認知症治療の新薬」「アルコール依存症の新薬」などを新たに追加。精神科で使われる全領域の薬を“ざっと”学びたい保健師にもお勧め。



認知症になった私が伝えたいこと

著：佐藤雅彦
発行：大月書店 TEL：03-3813-4651
定価：本体 1600 円＋税

51歳でアルツハイマー型認知症と診断された著者は、半年後に会社を辞める。「仕事だけで人生を終わりにたくありませんでした」という決断から始まるチャレンジの日々をリアルに綴った手記。当事者の「ありのまま」の記録は、援助を仕事とする人の姿勢を問い直す。



放射線被ばくへの不安を軽減するために 医療従事者のためのカウンセリングハンドブック 3.11. 南相馬における医療支援活動の記録

編著：千代豪昭
発行：メディカルドゥ TEL：06-6441-2231
定価：本体 2900 円＋税

著者は福島第一原子力発電所の事故直後より、南相馬市の医療機関と協力して、住民らを対象にカウンセリング活動を行ってきた。本書は約2年間にわたるその活動をまとめたドキュメントであり、そこから住民カウンセリングのノウハウを学ぶことができる。



50からの新しい部屋づくり

著：部屋を考える会(代表：岩崎夏海)
発行：KADOKAWA メディアファクトリー TEL：0570-002-301
定価：本体 1500 円＋税

部屋が変われば人生が変わる？ 人生がうまくいかず悩んでいる人に「ヘヤカツ＝部屋から活性化」の方法を伝授する。人生を豊かにする老前準備を知りたいという50前後の人はもちろん、あらゆる世代でタメになる1冊。